

英語の学習方法

1 英語の学習について

今日、グローバル化が急速に進む中で、国際共通語である英語力の向上が必要とされています。みなさんは小学校からの英語学習を通して、英語に慣れ親しんでいると思います。中学校では、さらにコミュニケーションの手段として英語を活用できる力が求められます。

また、昨年度から新学習指導要領が施行され、単語数も大幅に増加し、高校で学習していた文法も中学校で学ぶようになったものが一部あります。そのために表現の幅も広がり、それらの単語や文法を使って自分表現（自己紹介・趣味・興味をもつてのこと・将来の夢・自分の考え方など）ができるように学習を積み重ねていかなければなりません。話し合いや討論・ディベートなどができるように、ふだんから新聞や本を読んで意見や考えをもつことが重要です。

2 予習の仕方

- ① 次のパートの新出語句の意味調べをする。
- ② 本文をノートに1行おきに写していく。（授業中に説明が書き込めるよあけておく。）



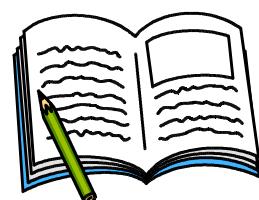
3 授業の受け方

- ① 忘れ物がないようにしよう。
- ② 音読するときは、大きな声で。発音は大事です。
- ③ 先生の説明を集中して聴く。（書きながらでは集中できない。）
- ④ 板書をていねいに素早くノートに写す。色ペンも上手に使って！
「ノートは世界でただ1つの自分専用の参考書である」
- ⑤ ペアワークやグループワーク等を通して、英語で楽しくコミュニケーションを図ろう。
- ⑥ 積極的に挙手して発表しよう。



4 復習の仕方

- ① 授業用ノートの活用
自主勉強ノートに、単語・連語の練習、本文を書く、習った文型を使って英文を作ってみるなど。
- ② 本文の音読
声を出して読む。20回音読しよう。（英語が得意になる近道です。）
- ③ ワークの問題に取り組む。



5 勉強法

【単語・連語】

- ① ひたすら書いて覚えよう。発音しながら書くと覚えやすい。
- ② 自分で単語テストをする。
- ③ 単語カードを作成して、めくりながら覚えるのも効果的。

【基本文】

- ① とにかく教科書の基本文がすべての基礎。語順ルールを覚えよう。
- ② 基本文の定着のために、ワークの文型練習（左のページ）を活用しよう。

【長文読解】

- ① 時間を設定して取り組もう。（速く正確に読み取る練習）
- ② 語句のかたまりごとにスラッシュを付けて区切る習慣をつけよう。
- ③ 分からない単語があっても、全体の流れをつかみ、要点を押さえる。

【総合問題】

- ① 問題集を活用して、応用力をつけよう。
- ② 英作文の練習に取り組もう。（入試に必ず出る）



【聞きとり】

- ① 授業中に先生やCDの英語をよく聞いて英語の音に慣れる。
- ② まとまりのある英文を聞くとき、すべての単語が聞き取れなくても、キーワードを聞き取ってメモを取るなど内容をつかめるようにする。
- ③ 家で外国映画を観る時、日本語吹き替え版ではなく、できるだけ字幕スーパーのものを観たり、英語のTV（ラジオ）番組を積極的に観る（聞く）のも聞く力をつける方法である。

• 一般動詞（現在形）の文。

I play tennis. (私はテニスをします。)
└ 一般動詞

She plays tennis. (彼女はテニスをします。)
└ 3人称の「s」は語尾に「s.. や "es.." を付ける！

〔疑問文〕 Do you play tennis? (あなたはテニスをしますか？)
— Yes, I do. / No, I don't.
(「うん、します」/「いいえ、しません。」)

〔否定文〕 I do not [don't] play tennis. (私はテニスをしません。)
She does not [doesn't] play tennis. (彼女はテニスをしません。)
└ 主語の「3人称の「s」は「does」で代用。)

3人称の「s..」、「es..」について
- like → likes (セイフラン)
- watch → watches (エスエフラン)
- study → studies (ギリイカズレスセイフラン)

• 一般動詞（過去形）の文。

I played tennis yesterday. (私は昨日、テニスをしました。)
└ 「yesterday」という過去を表す語が「あるので、playを過去形に可！」

〔否定文〕 I did not [didn't] play tennis yesterday.
└ 動詞の前に「did not [didn't]」を置く
(「私は昨日テニスをしませんでした。」)

〔疑問文〕 Did you play tennis yesterday?
└ 主語の前に「did」を置く
— Yes, I did. / No, I didn't.
(「うん、しました。」/「いいえ、しませんでした。」)

← 自主勉強ノートの例

単語の練習だけでなく、文の練習もしっかりしよう！
テーマを決めて作文を書くのもよい。

